

# 県立牛久高等学校で「教育の情報化に関する研究」の授業研究会（第2学年「化学基礎」）が行われました。



2人で1台のタブレットを活用し、クラス全体で考えを共有したり、自分達と他者との考えを比較し、検討したりしました。2人で協力して学習を進めることで、話し合いながら課題を解決するなど、1人1台の活用とはまた違った様子が見られ、活用の幅が広がったように感じました。

また、授業支援ソフトの活用で、スムーズに授業が展開され、内容についての理解を深めることができました。

スマホやタブレットが身近な高校生にとって、ICTはまさに理解を助けるツールでした。

9月15日  
(金) 直

教育研修センター  
情報教育課